教科名〔 家 庭 〕

科目名	単位数	学年・組	担当者名
家庭総合	2単位	2年1～5組	*

1 学習の到達目標等

学習の到達目標	人の一生と家族・家庭、子どもや高齢者とのかかわりと福祉、衣生活・食生活に関する知識と技術を総合的に習得する。 家庭や地域の生活課題に気づき、生活の充実向上をはかろうとする態度を育てる。
使用教科書・副教材等	実教出版『新家庭総合 未来をひらく生き方とパートナーシップ』 プリント教材

2 学習計画及び評価法等

学期	学習内容	月	学習のねらい	備考 1. 学習活動の特記事項 2. 副教材の使用など	調査範囲	評価の観点のポイント				
						態度 関心・意欲	思考・判断	技能・表現	知識・理解	
第1学期	衣服の構成・体の動きにあった衣服	4 ・ 5 ・ 6 ・ 7 ・ 8	平面構成と立体構成の特徴を理解する。着心地のよい被服は着用目的や動作などに合った被服であることを理解する。	プリント記入	第1学期 末 考 査					
	三角巾・エプロンの製作		三角巾・エプロンの製作を通して基礎的な縫製技術を身につけ、衣服を適切に管理できるようにする。	三角巾に名前 の縫い取り 基礎縫いエ プロン製作実習						
	人の一生と発達		各ライフステージの特徴と課題について理解する。	プリント記入						
	現代家族の特徴		現代の家族の特徴および家庭の機能とその変化について理解し、各自が担う家庭での役割や親子関係のありかたについて考える。	VTR視聴 プリント記入						
	家庭生活と労働		職業労働と家事労働の意義や特徴、現状と課題について理解する。男女が共に家庭生活の責任を果たし、人間らしい働き方をするための課題について考えを深める。	プリント記入						
	家族と法律		家族に関する法律について理解する。	プリント記入						
	これからの家族・家庭		ライフスタイルや生活にかかわる価値観など多様な生き方を認め、これからの家族のあり方や社会との関わりについて考える。	プリント記入						
第2学期	子どもの世界	9 ・ 10	自分自身の子ども期を振り返ったり、子どもの観察を通して、子どもへの関心を持つ。	VTR視聴	第2学期					
	子どもの発達と生活		青年期の健康管理の重要性を理解する。また、乳幼児期が人間の発達の基礎をつくる重要な時期であることを理解する。	保育人形での 保育体験 絵本・伝承遊び 体験						

	親と社会の役割と保育		乳幼児期における親の役割の重要性を理解する。また、男性も女性も共に保育にかかわることの意義、子育てに関する社会的支援のあり方や支援策について理解する。	プリント記入					
	子ども期の保障と子どもの福祉		子どもを取り巻く社会の変化と課題について理解する。	プリント記入					
	人間と食べ物		現代の食生活の多様化やその問題点を把握し、健康で豊かな食生活を営むための食事について考える。	プリント記入					
	食品と栄養	11	健康に生きるための食生活と栄養摂取について関心を持ち、栄養素の種類と働きについて理解する。	プリント記入					
	食品の管理と安全	12	食中毒の原因や予防法について、日常生活と関連づけて考える。食の安全や安心について消費者として関心を持つ。	プリント記入					
	食事をつくる		食品の調理上の性質を生かした調理法について理解し、調理の基礎的な技術を身につける。	調理実習					
	高年齢を魅力的に生きる		高年齢期の心身の特徴と生活について理解する。	VTR視聴 プリント記入					
	高齢社会の現状と課題	1	高齢者の生活実態を把握し、現状と課題を理解する。	プリント記入					
	高齢者の自立支援と福祉	2	高齢者福祉の基本的な理念や考え方の変化、	プリント記入					
		3	高齢者の福祉サービスの概要について理解する。	プリント記入					
	人間の尊厳と介護		介護の体験を通してハンディキャップのある人の尊厳を守ることの大切さを理解する。	介護実習 プリント記入					
【1・2・3学期における課題・提出物等】									
1学期 製作物(エプロン・三角巾)、製作の記録、プリント、保育人形体験感想文、VTR視聴プリント									
2学期 プリント、調理実習のまとめプリント									
3学期 プリント、VTR視聴プリント、介護実習感想文									
【1・2・3学期における評価方法】									
1学期 作品評価、プリント・製作の記録の提出状況、学習への取り組み状況、考查成績を総合評価									
2学期 プリントの提出状況、学習への取り組み状況、考查成績を総合評価									
3学期 プリントおよび感想文の提出状況、学習への取り組み状況、考查成績を総合評価									